

令和6年度 東浦町社会教育委員会研究報告書

【 資 料 編 】

- 1 東浦町ゆうゆうクラブの各地区活動調査結果
- 2 東浦町のコミュニティセンターの取組調査結果
- 3 東浦町のスポーツ推進員の現状調査結果
- 4 地域学校協働活動の調査結果
- 5 各種団体の活動の調査結果
- 6 東浦町のシルバー人材センターの現状調査結果
- 7 2nd LIFE GUIDE BOOK (豊田市)
- 8 東浦町 ハロー！ セカンドライフ
- 9 デジタル版「東浦町 ハロー！ セカンドライフ」

【1 東浦町ゆうゆうクラブの各地区活動調査結果】

2023年8月現在

	森岡地区	緒川地区	新田地区	石浜地区	生路地区	藤江地区
会員数・会費	197人・1000円	443人・1000円	453人・1000円	304人・1000円※2	268人・1000円	296人・1000円
入会資格	地区在住60歳以上	60歳以上	65歳以上	60歳以上	地区在住60歳以上	60歳以上
活動の種類	健康体操カラオケ 囲碁将棋ランドゴルフ 園芸大正琴ふれあいサロン 小学校交流活動	健康体操カラオケ 麻雀囲碁将棋ランドゴルフ 絵手紙陶芸芸能園芸 包丁研ぎ	健康体操カラオケ麻雀 囲碁将棋手芸 ランドゴルフ	健康体操カラオケ麻雀 囲碁将棋ランドゴルフ 踊り民謡詩吟園芸玉突き	健康体操カラオケ麻雀 囲碁将棋ランドゴルフ コーラスアンサンブル 園芸ちぎり絵	健康体操カラオケ、 ランドゴルフ折り紙 朝からクラシック 太鼓、舞踊
ボランティア活動	スクールガード公園草刈り	保：手作り、タマネギ作り、草刈り 小：稲作体験、昔の語、草刈り 神社清掃	地域内の清掃活動に参加	清掃（憩いの家国道ゴミ拾い） 小学校の児童との交流 盆踊り花壇芋の苗差し包丁研ぎ	除草活動（小学校、通学路、 児童館、コミセン）、 施設訪問、児童館交流	
高齢者教室・企画 回数・受講資格	クラブ会長会八名 4回地区内60歳以上	役員六名 5回60歳以上	主に役員会 健康講話など数回・資格問わず	役員7名 4回・地区の高齢者	役員13名 4回・参加自由	会長 5回・資格なし 研修旅行
特記事項	毎年テーマ決定新町長講話				※3	
地域学校協働活動	昔の遊び、昔の生活 焼き芋	保・芋掘り、タマネギ作り 小・稲作、昔の語	直接の結びつきはない。 芋掘りで一部応援	芋掘り芋の苗さし盆踊り講習 昔の遊び交流	年2回除草、児童館での交流 小学校運営協議会への会長参加	衣食住の移り変わり 昔の遊び 100歳体操 朝からクラシック
特徴的な活動			帰属意識高揚のため会員カード の作成		※4	
課題	高齢化・会員減少	高齢化・会員減少	たくさんある。複雑。	会員の減少 役員の受け手がいない	※5	
今後やりたいこと	会員募集のためのサークル充実 高齢者部盛活用交流強化	60代前半に向けての会員募集	存在価値をどこに見いだすか。 本当に必要な組織が。 前向きな議論が必要	会員増加のための対策実施	※6	
年間行事	総会役員会高齢者教室 研修旅行小学校交流 社会奉仕活動	総会役員会年12回 旅行	誕生会観劇会 たくさん計画したい。	総会盆踊り講習会 小学校交流東和庄交流 盆踊り大会町老連芸能部発表会 研修旅行忘年会か新年会	研修旅行、初詣バス旅行 桜まつり、除草活動 園児児童との交流 園芸部の葉ポタン配布	
その他			※1			

※1 老人会加入者がなぜ減っていくのか。老人会の役割はなにか。これらの問題を共有して、解決していく活動ができればいい。

※2 60歳から79歳1000円、80歳から84歳500円、85歳以上無料。

※3 70歳就労の一般化。まだ「老人」と呼ばれたくない、さらにコロナの追い打ちでこの3年間新規加入の勧誘は停滞しています。参加自由のこの教室が新規会員募集のきっかけになればと考え、広く集める企画に特化して立案しました。

※4 今春から始めた「桜まつり」（憩いの家庭の桜並木）毎月20人以上の参加のコーラス部など会員の皆さんが楽しむことに熱心なのが生路東生会の誇り。

※5 70歳前後の会員が少なく高齢の方との世代間ギャップがすでに生じていること、皆さんが元気一杯の今のうちに趣いではないかと、が課題。

※6 桜まつりに建てる東生会のぼり旗を作ったり、会員が大いに楽しんだりしていることを宣伝、発表して活動参加をさらに呼びかける。

【2 東浦町のコミュニティセンターの取組調査結果】

2023年6月現在

	森岡地区	緒川地区	新田地区	石浜地区	生路地区	藤江地区
コミュニティ名	森岡地区コミュニティ推進協議会	緒川地区コミュニティ推進協議会	卯ノ里コミュニティ推進協議会	石浜地区コミュニティ推進協議会	生路コミュニティ推進協議会	藤江地区コミュニティ推進協議会
推進委員数 (部会構成員)	総務、青少年、体育、まちづくり 4部会合計134名	総務・広報、文化、体育、ふれあい、防犯・防災、まちづくり実行委員会 6部会合計200名	総務、文化、体育、青少年、環境 5部会合計88名	そうむ、ぶんか、けんこうづくり、まちづくり、ふれあい 5部会合計194名	企画広報、文化教養、保健体育、環境厚生、青少年育成 5部会合計約100名	総務、体育、環境福祉、青少年 4部会合計120名
およその高齢者割合	45%	65%	20%	60%	約30%	35%
高齢者が多く参加する(参加しやすい)コミ行事	・グラウンドゴルフ大会 ・カラオケまつり ・マレットゴルフ大会	・ウォーキング大会 ・盆踊り大会 ・カローリング大会 ・新春もちつきカラオケ演芸大会	・さつまいも苗植え ・さつまいも掘り	・ウォーキング大会 ・芸能大会	・春のハイキング ・コミュニティまつりなど	・ウォーキング大会 ・グラウンドゴルフ大会
高齢化による今後の課題点	・盆踊りやコミ祭りなど長年にわたって携わっていた方から次の世代への引継ぎ	・若い世代のコミュニティに対する関心度がさらに低下する。 ・各イベントなどを時代に合わせ変化・更新することが困難になる。	・コミュニティの部長、副部長は区議員から選出するが役職での負担が大きいの。 ・行事の内容を高齢者に寄せることで、その他世代の満足感につながらない恐れがある。	・盆踊りやコミまつりなどの設営が難しくなっている。 ・行事の内容を高齢者に寄せることで、その他世代の満足感につながらない恐れがある。 ・高齢化は直接的要因ではあるが、若い役員も地域貢献に対する意識や無関心も課題である。	・行事時の会場設営及び運営 ・コミュニティまつりなど	・盆踊りやコミ祭りなどの設営が難しくなっている。 ・行事の内容を高齢者に寄せることで、その他世代の満足感につながらない恐れがある。
老人クラブとの関わり・課題	○関わり 総務、まちづくり部会に1名ずつメンバーになってもらっている。グラウンドゴルフ大会など老人クラブ参加者の多い行事は当日の準備をお願いするなど協力体制がある。また、盆踊り、運動会、コミ祭りにも協力してもらっている。 ○課題 新規会員の入会が少ない。老人クラブの中でも高齢化が進んでいる。	○関わり 各部会に加わっていただき、各イベントなどへの参加を促してもらっている。 ○課題 新規会員の入会が少なく、世代交代が進んでいない。	○関わり 各部会に2名ずつ加わってもらい、行事ごとで参加を促してもらっている。 ○課題 新規会員の入会が少なく、世代交代が進んでいない。	○関わり 各部会に1、2名ずつ加わってもらい、行事ごとで参加を促してもらっている。 ○課題 新規会員の入会が少なく、世代交代が進んでいない。	○関わり 各部会の推進委員としてコミュニティ行事などに従事してもらっている。また、「まちきれ」の活動の一環として、地域の清掃活動を実施してもらっている。 ○課題 新規入会者が少なく、各部会の推進委員として出てきてくれる方的人数も減ってきている。	○関わり 各部会に1名ずつ加わってもらい、行事ごとで参加を促してもらっている。 ○課題 新規会員の入会が少なく、世代交代が進んでいない。

【3 東浦町のスポーツ推進員の現状調査結果】

大字名	森岡		緒川		石浜	生路	藤江
	森岡区	緒川区	新田区	石浜区			
区名	森岡区	緒川区	新田区	石浜区	石浜区	生路区	藤江区
推進委員人数	4名	4名	3名	4名	4名	4名	3名
平均年齢 ※令和5年4月1日時点 ※小数点第1位四捨五入	57歳	56歳	57歳	48歳	48歳	57歳	56歳
高齢者割合 ※令和5年4月1日時点 ※高齢者＝65歳以上の方	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
最老年齢 ※令和5年4月1日時点	61歳	64歳	61歳	54歳	54歳	61歳	61歳
男女構成	男性4名、女性0名	男性2名、女性2名	男性1名、女性2名	男性3名、女性1名	男性2名、女性2名	男性2名、女性2名	男性2名、女性1名
高齢者が多く参加しやすい行事 ※スポーツ推進、地区主催問わない	・グラウンドゴルフやベタンクなどですが、最近ではモラルックがお年寄りが孫と一緒によにできるといいます。 ・ウォーキング	・ゴルフ ・バターゴルフ ・ウォーキング ・神社仏閣巡りウォーキング ・ミッシェンウォーキング	・ノルディックウォーキングがよいと思う。ボールがあることによつて、歩く姿勢もよくなる。 ・ベタンク ・ボツチャ	・ラジオ体操 ・ウォーキング ・ノルディックウォーキング ・ゲートボール ・バターゴルフ ・ヨガ ・太極拳	・ウォーキング ・ハイキング ・体操 ・卓球 ・ボツチャ ・4面卓球 ・グラウンドゴルフ ・ベタンク ・カローリング ・モラルック	・ウォーキング ・ハイキング ・体操 ・卓球 ・ボツチャ ・4面卓球 ・グラウンドゴルフ ・ベタンク ・カローリング ・モラルック	・ウォーキング ・カローリング ・モラルック ・ベタンク
高齢化に向かう現状での主な課題 ※高齢の住民さんに向けてのスポーツイベント（スポーツ推進、地区主催を問わない）における課題	・やはり、一人暮らしの方は一緒に行ける人がいないと難しい。 ・家族と暮らしていてもなかなか一緒に行けないことがある。 ・お年寄りや孫、近所さんと楽しくできる競技が必要だと思う。メニューを出してみても、戻込みをされていくのか参加していただけない。	・体力差が大き（成人者と高齢者と子供の差があり、皆一緒とはいかない）。	・高齢者は、外に出ることや運動に興味が持たない。少しでも興味を持っていただけたらいいと思う。どうしたら、興味を持っていただけたらいいか、考えていきたい。	・行事開催場所への移動手段。 ・けがが与えるリスクが高いため、けがの予防や防止（環境整備など）対策。	・個人参加は少なく、隣家または、交流のある仲間同士で参加されている。 ・陸上競技のスポーツが参加していただけたらと思う。 ・人に合わせた時間確保。 ・開催場所までの移動手段。 ・今までの民体祭とかコミニティーとかの行事で小さい子からお年寄りまでの関われた行事が少なく、来て来たのでもまだやれたらいいのかな。 ・高齢者への周知やスポーツ行事へ参加する前に、家から出ることや他人との関わりについてあまり積極的にない方々をスポーツ行事へどう参加してもらおうかが課題だと思う。	・行事中のけがに対してのフォロー。 ・高齢者と交流する機会がほとんどない。 ・高齢者向けのスポーツ行事が計画しづらい。（何かがしたいか、何が出来るかがわからない）	・行事中のけがに対してのフォロー。 ・高齢者と交流する機会がほとんどない。 ・高齢者向けのスポーツ行事が計画しづらい。（何かがしたいか、何が出来るかがわからない）

【4 地域学校協働活動の調査結果】

○藤江小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果 (助かっている点など)
町探検	ふるさとガイド	2・3年	5～6月	10名(10名)	・地域の施設を見学し、施設についての説明をする。 ・各グループに付き添う。	・地域施設について分かりやすく説明し交通安全の声かけもしていた。
防災学習	防災ネット	4年	5月	6名(4名)	・災害時の対応方法を教える。	・防災に対する知識が高まった。
野鳥観察	日本野鳥の会	5年	5～12月	7名(7名)	・野鳥に関する講話をし、野鳥観察の付き添いをする。	・野鳥に関する関心や知識が高まった。

◆課題・要望

- ・事前に打ち合わせを行い、「学校側のねらい」を明確に伝えておくことで、児童にとって有意義な学習にできる。

○生路小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果 (助かっている点など)
見守り隊下校	東生会・スクー ルガードなど	1・2年	毎月2～3回	40名(11名)	・木曜日の下校時に、方面別グループの下校の付き添いをする。	・下校時の安全を見守り、必要な声かけをしていただきたき助かる。
除草作業	東生会		5月、11月	25名(25名)	・運動場に生えている雑草等を刈ったり抜いたりする。	・草がなくなること、活動がしやすくなる。また、児童の安全面で助かる。
防災学習	防災ネット	4年	5～10月	11名(9名)	・災害時の対応方法や必要な物品などを教える。地域の防災倉庫や防災公園施設の見学指導をする。	・防災に対する知識や心構えが高まり、地域の防災対策状況を知ることができる。
町探検	ふるさとガイド	3年	6月	8名(8名)	・校区の神社や、昔からの建造物などについて、児童を引率しながら説明する	・地域の歴史について、実体験を踏まえて教えていただくため助かる。
盆踊り練習	盆踊りおどり隊	3年	7月	7名(5名)	・校区の祭りで踊る盆踊りについて教える。	・夏祭り前に、盆踊りの振り付けを知ること、児童の意欲が高まる。

○片葩小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果 (助かっている点など)
登下校の見守り	スクールガード	全学年	通年	35名(19名)	・毎日の登下校時に、通学路の見守りをする。	・登下校時の安全を見守り、あいさつや声かけをしていただきたき助かる。
町探検	ふるさとガイド	2年	5・6月	5名(5名)	・見学時に付き添い、地域の寺社、公共施設、店舗などの説明をする。	・地域に根ざした詳しい説明を聞くことで、地域への愛着を高められる。
起震車体験	防災ネット	5年	5月	8名(5名)	・起震車体験や展示物の説明を通して、地震の恐怖と自身の身を守る大切さを指導する。	・防災に対する知識や心構えが高まる。
神楽体験	神楽保存会	3年	6月	5名(5名)	・神楽の演奏をし、児童にも体験させる。	・地域に伝わる神楽を聴いたり、体験したりすることで、伝統文化への関心が高まる。
東浦小唄・音頭・昔の遊び	喜生会	3年	6・10月	10名(10名)	・東浦小唄と東浦音頭の唄り方を指導する。 ・独楽回し、あやとりなどの昔の遊びの遊び方を指導する。	・地域に伝わる唄りや音の遊びを教わることで、盆踊りや地域行事・昔の人々の暮らしへの関心が高まる。

○石浜西小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果（助かっている点など）
登下校の見守り	石浜西小サポーター	全学年	通年	7名(7名)	・登下校時に、通学路で立哨する。 ・1・2年の下校時に、付き添いする。	・登下校時の安全を見守り、必要な声をかけていただき助かる。
朝の見守り	石浜西小サポーター	1年	通年	3名(2名)	・登校後から朝の会が始まるまでの、1年児童の身支度を助ける。	・生活支援員の出勤前の時間帯をサポートしていただき、児童へのきめ細かな支援ができる。
青空活動	喜生会	全学年	5～10月	15名(15名)	・サツマイモの苗差し、草取り、収穫に参加し、サツマイモの栽培の仕方などを教える。 ・収穫祭に参加する。	・サツマイモの栽培のこつなどを指導して、児童と一緒に活動してくださることで、児童が野菜の成長に関心をもつ一助となる。
防災学習	防災ネット	5年	5月	11名(9名)	・災害時の対応方法や必要な物品などを教える。	・防災に対する知識や心構えが高まり、地域の防災対策状況を知ることができる。

○緒川小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果（助かっている点など）
稲作体験学習	東楽会	5年	5～10月	11名(11名)	・校地内水田の管理と、稲作体験の補助をする。 ・児童の体験(代掻き、田植え、稲刈り)を指導・支援する。	・児童の貴重な体験機会となり、総合的な学習の時間の学習内容が深まる。
竹灯籠制作体験	東浦竹灯籠の会	4～6年	6・7月	10名(10名)	・「オーブンタイム」で、竹灯籠の作り方を教える。	・不慣れな電動工具などを使う際に補助していただくことで、完成度の高い作品作りが可能となる。

○卯ノ里小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果（助かっている点など）
見守ろう隊下校	老人会など	全学年	毎月1回	22名(22名)	・登校路下校(全校での下校)日に、下校の付き添いをする。	・児童の安全を見守っていただき助かる。
防災学習	防災ネット	全学年	年間各1回	8名(8名)	・災害時の対応方法や必要な物品などを教える。	・防災に対する知識や心構えが高まる。 ・地域の防災対策状況を知ることができる。
東浦音頭体験	老人会	3年	6月	6名(6名)	・東浦音頭の踊り方を教える。	・地域の夏祭りに主体的に参加できる。 ・地域の高齢者と関わりをもてる。
昔の話を聞く会	老人会	3年	7月	2名(2名)	・昔の暮らしについて教える。	・昔の暮らしの体験談を、実際に聞くことができる。
おこしもの作り	老人会	3年	2月	6名(6名)	・おこしものの作り方を教える。	・おこしものを実際に作ることで、伝統体験をすることができる。

○森岡小学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果（助かっている点など）
見守り隊下校	老人クラブなど	全学年	毎日	6名(6名)	・登下校時に、児童の見守りをする。	・児童の安全を見守り、必要な声をかけていただき助かる。

防災学習	防災ネット	全学年	5～10月	11名(不明)	・災害時の対応方法や必要な物品などを教える。 ・地域の防災倉庫や防災公園施設の見学指導をする。	・防災に対する知識や心構えが高まり、地域の防災対策状況を知ることができるとができる。
七輪体験	老人クラブなど	3年	1月	10名(10名)	・七輪体験の補助をする。	・火を扱う活動の補助をしていただき、安全面で助かる。
ミシンサポーター	学校運営協議会委員	5年	1～2月	6名(6名)	・家庭科でミシンを扱う際の補助をする。	・一人一人に対して、きめ細かい指導が可能となる。

○東浦中学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果(助かっている点など)
環境整備	東中サポーター		通年	20名(5名)	・草刈りや清掃など、施設環境を整備する。	・職員がやりきれない部分の活動を、助けていただける。
家庭科学習補助	東中サポーター	全学年	通年	20名(5名)	・調理実習や裁縫実習の補助をする。	・一人一人にきめ細かい対応ができる。
プール監視	東中サポーター	全学年	実施月	20名(5名)	・体育の水泳学習で、プールの監視をする。	・生徒の安全確保の面で助かる。

○北部中学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果(助かっている点など)
北中フェスタ文化講座	東楽会	受講生徒	10月	10名(10名)	・陶芸、将棋の2講座の講師として指導する。	・専門的な知識をもって、丁寧に指導していただき助かる。

○西部中学校

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果(助かっている点など)
カルチャー講座	地域住民	全学年	10月	50名(25名)	・文化祭で、各種講座の講師として文化的活動体験を指導する。	・普段はできない文化的活動を、楽しみながら体験できる。
自立活動補助	地域住民	特別支援学級	毎週2時間	1名(1名)	・農園作業で、野菜などの知識や栽培の仕方について指導する。	・野菜に関する知識や栽培の仕方について学び、収穫の喜びを味わえる。
防災学習	防災ネット	1・2年	11月	25名(不明)	・地域の防災施設を現地で紹介し、防災マップの作成を指導する。 ・災害時に必要な知識や、中学生がボランティアとしてできる活動を教える。	・防災に関する基礎知識を身につけられるとともに、災害現場でボランティアとして活動する意欲を高められる。

○生路保育園

活動名	関係団体・グループ名	該当学年	実施時期	関係者数 (60歳以上)	主な活動内容	教育的効果(助かっている点など)
野菜苗差し・収穫	あいち知多農協		5・6・12月	8名(5名)	・農協管理の畑で、さつまいも・じゃがいも・玉ねぎの苗差しと収穫の体験を指導・支援する。	・園児に、季節の野菜に触れる機会を作ってください、食育活動につながっている。

【5 各種団体の活動の調査結果】

	東浦ふるさとガイド協会	東浦町商工会手づくりよろいの会	東浦町竹灯籠の会	東浦防災ネット
会員数 (人)	35人	12人	23名	72名
年会費	2,000円	なし	2,000円	1,000円
入会資格	6月に実施されるふるさと講座を受講すること。(5回)	なし	特になし。自然の中でのんびり 自分の出来ることをする人	防災リーダー養成講座修了者及び会の目的に賛同する方
活動の場所	東浦町郷土資料館	東浦町勤労福祉会館	自然環境学習の森	東浦町役場及び東浦町ボランティアセンター「なないろ」
週あたりの活動日数	月2回、その他ガイドの要請があるとき。故郷さい発見実施年5回程度	毎週1回。ただし着付け体験の依頼があれば出かけます。	毎週2回	月4～5回
活動日	毎月第1火曜日定例会、第3火曜日研修会	毎週木曜日午後1時～4時	毎週 土日 9時30分から12時まで	定例 毎月第1月曜日役員会 地区会都度
活動内容	①前月の行事報告と行事計画の確認。 ②デキリストを使っての東浦町の歴史と文化の研修。 ③町内の小中学校での出前授業 ④町内の各地区毎のガイド(年5回程度) ⑤ガイド希望の要請に併せて町内のガイド。	①厚紙による甲冑制作。修理など。 ②於大まつりの武者行列に参加。 ③小学校での着付け体験。 ④各種施設訪問での着付け体験。	①於大まつりの前夜の宵祭りをメインに昭徳寺川ライイトアップの展示。 ②自然学習の森の保全会活動。 ③イオン東浦で開催の里山遊び塾の参加。 ④竹灯籠の制作 指導 研鑽。 ⑤竹灯籠で東浦町の文化活動 自然環境保全に寄与する。 ⑥自然を感じ 集まりの輪を広げたい。	①役員会、地区会会付き開催。 ②各地区防災会活動支援。 ③小中学校防災学習。 ④出前防災講座。 ⑤会員の研修会などレベルアップ。
課題				新規会員の入会。防災意識の向上拡大。会の地域神道と拡大
特記事項				会の積極的活動への会員の意識向上を図ること

【6 東浦町シルバー人材センターの現状調査結果】

会 員 数	男性：238人	会員資格		・東浦町在住で、原則として60才以上。健康で働く意欲のある人。 ・シルバー人材センターの理念を理解し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する人。	
	女性：142人				
会 費		年会費：2,000円、互助会費：年1,000円（夫婦で入会の場合は、配偶者優遇制度あり）			
仕事の内容 ※会員一人あたり週20時間未満の就業	技術分野：庭木の剪定、網戸張り、障子張り、大工作業、左官作業		管理分野：施設管理、駐輪場の管理、マンションの管理、宿直業務		
	事務分野：毛筆賞状書き、宛名書き、受付事務		外交分野：チラシ配り		
	一般作業分野：屋外清掃、屋内清掃、除草、草刈、農園作業、工場内軽作業				
	家事援助サービス：（洗濯、清掃などの）家事、買物、、（窓、ドアの）ガラス拭き、（花、植木の）水やり、留守宅のペットの餌やり				
	月10日、1日4時間程度。月収4万円～5万円。				
平均就業日数など					
希望される職種	男性：1位 工場内軽作業 2位 管理的業務 3位 何でもいい	募集の多い職種			男性：1位 剪定・草刈 2位 清掃 3位 草取り
	女性：1位 管理的業務（事務） 2位 商品出し 3位 調理補助				女性：1位 清掃
会員の広場 ※仕事だけではなく、会員同士の交流の場	にここサロン＆バザー：毎月第4金曜日 13時～16時				
	シルバーの農園事業：にここ農園（貸農園）				
	会員向けイベント：ともの会旅行など				
	同好会：ウォーキング、石浜カラオケ、なごやかカラオケ、ゴルフ、竹炭、ハイキング、パソコン、料理、麻雀、手芸、園芸など				